

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

※令和3年度以前入学生用

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
国語	古典	3	2	新編古典B改訂版(大修館書店) 古典文法要点整理ノート改訂版(数研出版)

到達目標 ※	伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育むとともに、さまざまな人物像や考え方に触れ、より豊かな人生を築く手助けをする。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	古文、漢文の両方にバランス良く取り組み、各時代のさまざまな作品に触れる。また、古文、漢文の鑑賞に必要な知識や文法を学び、日常の言語生活に活かすことができるようになる。そして、現代と比較して自分自身について考える機会を設ける。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	宇治拾遺物語 「十二の「子」文字」	漢字の音訓を用いたなぞなぞの意味を考えながら、古文を読み味わう。	提出物・態度・考査	これまで学習した古文の文法やきまりを理解しているか。話の面白さに気付いているか。
5月	枕草子 「中納言参りたまひて」「大蔵卿ばかり」	宮中での知的な笑話を読み、古文を読む面白さを味わう。		
6月	大鏡「競べ弓」	競べ弓のエピソードを通して、藤原道長の人物像を読み取る。	提出物・態度・考査	内容から歴史上の人物の人柄を読み取っているか。
7月	漢文(故事成語) 「借虎威」「朝三暮四」	漢文訓読のきまりを思い出し、現代にも伝わる故事成語の意味やもとになった物語の内容を理解する。	提出物・態度・考査	漢文訓読の決まりを理解しているか。故事成語の意味を理解しているか。
8月	蜻蛉日記 「町の小路の女」	和歌のきまりを理解しながら、夫の愛情を独占できない筆者の心情を読み取る。	提出物・態度・考査	和歌の内容を理解しているか。
9月	大和物語「をばすて」 雨月物語「浅茅が宿」	現代にも伝わる昔話や怪談を読むことを通して、人類にとって普遍的な「大切な人を思う姿」を読み取る。	提出物・態度・考査	時代ごとの「大切な人を思う姿」の描かれ方について考えているか。
10月	漢詩「絶句」「贈別」 「題自画」「送友人」	漢詩特有の表現方法を理解し、その世界観に触れ、詩に詠まれた情景を想像する。	提出物・暗唱・考査	漢詩に表現された情景を理解しているか。
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。